



## 2023年12月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月14日

上場会社名 株式会社リベロ 上場取引所 東  
コード番号 9245 URL <https://www.livero.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鹿島 秀俊  
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 経営管理本部長 (氏名) 横川 尚佳 TEL 03-6636-0300  
定時株主総会開催予定日 2024年3月28日 配当支払開始予定日 -  
有価証券報告書提出予定日 2024年3月29日  
決算補足説明資料作成の有無：有  
決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年12月期の連結業績（2023年1月1日～2023年12月31日）

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期	2,900	13.5	178	129.4	179	129.7	103	104.7
2022年12月期	2,555	7.5	77	△78.3	77	△77.5	50	△78.8

(注) 包括利益 2023年12月期 103百万円 (104.7%) 2022年12月期 50百万円 (△78.8%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年12月期	19.85	18.44	5.5	4.6	6.2
2022年12月期	9.57	8.74	2.7	2.4	3.0

(参考) 持分法投資損益 2023年12月期 ー百万円 2022年12月期 ー百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年12月期	4,396	1,894	43.1	362.72
2022年12月期	3,460	1,892	54.7	355.84

(参考) 自己資本 2023年12月期 1,893百万円 2022年12月期 1,891百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年12月期	496	△320	△102	1,525
2022年12月期	10	△316	6	1,452

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年12月期	ー	0.00	ー	0.00	0.00	ー	ー	ー
2023年12月期	ー	0.00	ー	0.00	0.00	ー	ー	ー
2024年12月期 (予想)	ー	0.00	ー	0.00	0.00		ー	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年12月期の連結業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,250	12.0	260	45.6	263	46.8	170	63.5	32.56

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

（1）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社、除外 一社

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有  
② ①以外の会計方針の変更：無  
③ 会計上の見積りの変更：無  
④ 修正再表示：無

（注）詳細は、添付資料P. 10「3. 連結財務諸表及び主な注記（5）連結財務諸表に関する注記事項（会計方針の変更）」をご覧ください。

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年12月期	5,320,550株	2022年12月期	5,315,950株
② 期末自己株式数	2023年12月期	100,034株	2022年12月期	—株
③ 期中平均株式数	2023年12月期	5,235,990株	2022年12月期	5,307,480株

（参考）個別業績の概要

1. 2023年12月期の個別業績（2023年1月1日～2023年12月31日）

（1）個別経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期	2,916	13.1	119	316.4	174	141.6	100	116.7
2022年12月期	2,578	9.1	28	△91.0	72	△76.2	46	△77.6

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
2023年12月期	円 銭 19.20	円 銭 17.84
2022年12月期	8.74	7.99

（2）個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭		
2023年12月期	2,544	1,864	73.3	357.02				
2022年12月期	2,406	1,866	77.5	350.88				

（参考）自己資本 2023年12月期 1,863百万円 2022年12月期 1,865百万円

＜個別業績の前期実績値との差異理由＞

当事業年度におきましては順調に新規のお客様との契約が進み、売上高が前年比で13.1%増加いたしました。利益面におきましても、業務効率化により販管費を抑えられ営業利益が増加いたしました。また、投資有価証券評価損の計上があったものの保険解約益の計上をしたことも増益の要因となりました。これにより、前事業年度の実績値と当事業年度の実績値との間に差異が生じております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
連結損益計算書 .....	6
連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(会計方針の変更) .....	10
(会計上の見積りの変更) .....	10
(セグメント情報等) .....	10
(1株当たり情報) .....	11
(重要な後発事象) .....	11

## 1. 経営成績等の概況

### （1）当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による影響も限定的となり、個人消費の持ち直しやインバウンド需要の増加等により社会・経済活動は回復基調となりました。一方、長期化する不安定な国際情勢は継続しており、これらによる資源価格の高騰、円安による物価上昇の影響等から依然として先行きは不透明な状況であります。

このような状況の下、当連結会計年度の経営成績は、売上高2,900,886千円（前連結会計年度比13.5%増）、営業利益178,605千円（前連結会計年度比129.4%増）、経常利益179,108千円（前連結会計年度比129.7%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は103,944千円（前連結会計年度比104.7%増）となりました。

なお、当社グループは、移転者サポート事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

法人企業向けサービスにつきましては、順調に新規のお客様との契約が進みました。また、新サービス「ベネフィット社宅」の提供を開始し、これまでパートナーとの関係強化に取り組んできた「社宅推進プロジェクト」を本格始動しました。不動産会社向けサービスにつきましては、ライフラインのサポート件数が順調に進捗し、一部のお取引先様との取引条件を見直すことで、利益率の改善も行いました。引越事業者向けサービスである引越しのプラットフォーム「HAKOPLA（ハコプラ）」につきましては、「引越会社の未来をつくる会」にて資材の共同購買をスタートし、その資材を活用してダンボールに広告の掲載ができる「HAKO-Ad（ハコアド）」のサービス提供を開始しました。利益面におきましては、利益率の改善だけでなく業務効率化を行った結果、販管費を抑えることができました。親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、積立保険解約による保険解約益の計上により増益となりました。

### （2）当期の財政状態の概況

#### （資産）

当連結会計年度末における流動資産は3,193,556千円となり、前連結会計年度末に比べ618,378千円増加しました。これは主に賃貸住宅転貸サービスにおける管理物件の増加に伴い前渡金が390,530千円、現金及び預金が73,111千円、売掛金が54,222千円、流動資産「その他」が127,486千円増加したことによるものであります。また、当連結会計年度末における固定資産は1,202,500千円となり、前連結会計年度末に比べ317,388千円増加しました。これは主に賃貸住宅転貸サービスにおける管理物件の増加に伴い敷金及び保証金が238,973千円、固定資産「その他」が66,836千円増加、自社システムの開発により無形固定資産が56,364千円増加、投資有価証券の一部について減損処理をしたことにより投資有価証券が105,201千円減少したこと等によるものであります。

この結果、当連結会計年度末における資産合計は4,396,057千円となり、前連結会計年度末に比べ935,766千円増加しました。

#### （負債）

当連結会計年度末における流動負債は1,557,775千円となり、前連結会計年度末に比べ542,037千円増加しました。これは主に賃貸住宅転貸サービスにおける管理物件の増加に伴い前受金が397,788千円、買掛金が41,063千円、未払法人税等が67,835千円増加したこと等によるものであります。また、当連結会計年度末における固定負債は943,849千円となり、前連結会計年度末に比べ391,813千円増加しました。これは主に賃貸住宅転貸サービスにおける管理物件の増加に伴い長期預り金が258,871千円、預り敷金及び保証金が135,330千円増加したこと等によるものであります。

この結果、当連結会計年度末における負債合計は2,501,624千円となり、前連結会計年度末に比べ933,851千円増加しました。

#### （純資産）

当連結会計年度末における純資産は1,894,432千円となり、前連結会計年度末に比べ1,915千円増加しました。これは新株予約権の権利行使により資本金及び資本剰余金がそれぞれ925千円増加し、親会社株主に帰属する当期純利益の計上等により利益剰余金が103,944千円、自己株式の取得により自己株式が103,864千円増加したこと等によるものであります。

### （3）当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末より73,111千円増加し、1,525,650千円となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

#### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動による資金の増加は、496,809千円（前連結会計年度は10,567千円の増加）となりました。これは主に当連結会計年度において税金等調整前当期純利益が139,554千円計上されたこと、賃貸住宅転貸サービスにおける管理物件の増加に伴い前受金が397,788千円、長期預り金が258,871千円増加し、未収入金が63,960千円、前渡金が390,530千円増加したこと、法人税等の還付額が30,593千円あったこと等によるものであります。

#### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動による資金の減少は、320,960千円（前連結会計年度は316,948千円の減少）となりました。これは主に賃貸住宅転貸サービスにおける管理物件の増加に伴い、敷金及び保証金の差入による支出が538,535千円、預り敷金及び保証金の返還による支出が307,494千円あったこと等によるものであります。

#### （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動による資金の減少は、102,736千円（前連結会計年度は6,408千円の増加）となりました。これは主に自己株式の取得による支出が103,864千円あったこと等によるものであります。

### （4）今後の見通し

2024年12月期の連結業績見通しにつきましては、売上高3,250百万円（前期比12.0%増）、営業利益260百万円（前期比45.6%増）、経常利益263百万円（前期比46.8%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は170百万円（前期比63.5%増）を見込んでおります。

なお、上記業績見通しは、当社が現時点で入手可能な情報に基づき当社が合理的と判断したものであり、実際の業績は見通しと異なる結果となる可能性があります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国際会計基準に基づく連結財務諸表を作成するための体制整備の負担等を考慮し、日本基準に基づき連結財務諸表を作成しております。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当連結会計年度 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,452,539	1,525,650
売掛金	358,422	412,645
前渡金	600,255	990,786
未収還付法人税等	27,733	760
その他	136,227	263,714
流動資産合計	2,575,178	3,193,556
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備	43,493	47,073
減価償却累計額	△31,806	△35,062
建物附属設備（純額）	11,686	12,011
車両運搬具	7,176	7,176
減価償却累計額	△5,755	△6,228
車両運搬具（純額）	1,420	947
器具及び備品	7,120	12,982
減価償却累計額	△3,459	△6,553
器具及び備品（純額）	3,660	6,429
有形固定資産合計	16,767	19,387
無形固定資産	131,457	187,822
投資その他の資産		
投資有価証券	106,852	1,650
長期貸付金	—	20,119
繰延税金資産	7,790	45,464
敷金及び保証金	503,989	742,962
その他	118,255	185,092
投資その他の資産合計	736,887	995,290
固定資産合計	885,112	1,202,500
資産合計	3,460,290	4,396,057

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当連結会計年度 (2023年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	164,354	205,418
未払金	120,102	115,206
未払費用	92,348	109,267
未払法人税等	5,701	73,536
前受金	562,007	959,795
その他	71,223	94,551
流動負債合計	1,015,737	1,557,775
固定負債		
繰延税金負債	272	—
資産除去債務	6,758	6,786
預り敷金及び保証金	245,146	380,477
長期預り金	290,225	549,097
その他	9,631	7,487
固定負債合計	552,035	943,849
負債合計	1,567,773	2,501,624
純資産の部		
株主資本		
資本金	424,117	425,043
資本剰余金	429,117	430,043
利益剰余金	1,038,401	1,142,345
自己株式	—	△103,864
株主資本合計	1,891,637	1,893,568
新株予約権	880	864
純資産合計	1,892,517	1,894,432
負債純資産合計	3,460,290	4,396,057

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
売上高	2,555,046	2,900,886
売上原価	329,651	440,393
売上総利益	2,225,394	2,460,493
販売費及び一般管理費	2,147,533	2,281,888
営業利益	77,861	178,605
営業外収益		
受取利息	17	220
受取手数料	47	227
法人税等還付加算金	—	155
助成金収入	39	84
その他	16	23
営業外収益合計	121	710
営業外費用		
支払利息	—	207
営業外費用合計	—	207
経常利益	77,982	179,108
特別利益		
保険解約返戻金	—	67,298
特別利益合計	—	67,298
特別損失		
投資有価証券評価損	—	106,852
特別損失合計	—	106,852
税金等調整前当期純利益	77,982	139,554
法人税、住民税及び事業税	23,242	73,557
法人税等調整額	3,958	△37,947
法人税等合計	27,201	35,609
当期純利益	50,781	103,944
親会社株主に帰属する当期純利益	50,781	103,944

## (連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
当期純利益	50,781	103,944
包括利益	50,781	103,944
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	50,781	103,944

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自 2022年1月1日 至 2022年12月31日）

(単位：千円)

	株主資本				新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計		
当期首残高	420,171	425,171	989,694	1,835,037	828	1,835,865
会計方針の変更による累積的影響額	—	—	△2,073	△2,073	—	△2,073
会計方針の変更を反映した当期首残高	420,171	425,171	987,620	1,832,963	828	1,833,791
当期変動額						
新株の発行	3,946	3,946	—	7,892	—	7,892
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	50,781	50,781	—	50,781
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	—	—	—	—	52	52
当期変動額合計	3,946	3,946	50,781	58,673	52	58,726
当期末残高	424,117	429,117	1,038,401	1,891,637	880	1,892,517

当連結会計年度（自 2023年1月1日 至 2023年12月31日）

(単位：千円)

	株主資本					新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計		
当期首残高	424,117	429,117	1,038,401	—	1,891,637	880	1,892,517
当期変動額							
新株の発行	925	925	—	—	1,851	—	1,851
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	103,944	—	103,944	—	103,944
自己株式の処分	—	—	—	△103,864	△103,864	—	△103,864
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	—	—	—	—	—	△15	△15
当期変動額合計	925	925	103,944	△103,864	1,930	△15	1,915
当期末残高	425,043	430,043	1,142,345	△103,864	1,893,568	864	1,894,432

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	77,982	139,554
減価償却費	33,942	38,476
受取利息及び受取配当金	△17	△220
支払利息	-	207
投資有価証券売却及び評価損益（△は益）	-	106,852
保険解約返戻金	-	△67,298
売上債権の増減額（△は増加）	10,316	△54,222
未収入金の増減額（△は増加）	△26,583	△63,960
前渡金の増減額（△は増加）	△298,957	△390,530
仕入債務の増減額（△は減少）	△70,296	41,063
前受金の増減額（△は減少）	276,035	397,788
未払消費税等の増減額（△は減少）	△3,953	25,044
長期預り金の増減額（△は減少）	227,364	258,871
その他	△84,006	47,809
小計	141,824	479,434
利息及び配当金の受取額	17	214
利息の支払額	-	△207
法人税等の支払額	△131,274	△13,225
法人税等の還付額	-	30,593
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,567	496,809
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△3,601	△13,482
無形固定資産の取得による支出	△63,989	△98,541
敷金及び保証金の差入による支出	△229,686	△538,535
敷金及び保証金の回収による収入	149,459	454,257
預り敷金及び保証金の受入による収入	100,516	318,403
預り敷金及び保証金の返還による支出	△97,430	△307,494
投資有価証券の取得による支出	△106,852	-
長期貸付けによる支出	-	△27,100
長期貸付金の回収による収入	-	2,447
保険積立金の解約による収入	-	60,277
その他	△65,365	△171,192
投資活動によるキャッシュ・フロー	△316,948	△320,960
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
株式の発行による収入	7,856	1,851
自己株式の取得による支出	-	△103,864
その他	△1,447	△723
財務活動によるキャッシュ・フロー	6,408	△102,736
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△299,972	73,111
現金及び現金同等物の期首残高	1,752,511	1,452,539
現金及び現金同等物の期末残高	1,452,539	1,525,650

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下、「時価算定会計基準適用指針」という。）を当連結会計年度の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取り扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。なお、連結財務諸表に与える影響はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

当社グループは、移転者サポート事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

## 【関連情報】

前連結会計年度（自 2022年1月1日 至 2022年12月31日）

## 1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービス以外の外部顧客への売上高がないため、記載事項はありません。

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、記載事項はありません。

## (2) 有形固定資産

本邦以外に所在する有形固定資産がないため、記載事項はありません。

## 3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
ソフトバンク株式会社	738,956	移転者サポート事業

当連結会計年度（自 2023年1月1日 至 2023年12月31日）

## 1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービス以外の外部顧客への売上高がないため、記載事項はありません。

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、記載事項はありません。

## (2) 有形固定資産

本邦以外に所在する有形固定資産がないため、記載事項はありません。

## 3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
ソフトバンク株式会社	641,612	移転者サポート事業

## 【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

## 【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

## 【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
1株当たり純資産額	355.84円	362.72円
1株当たり当期純利益	9.57円	19.85円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	8.74円	18.44円

(注) 1. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	50,781	103,944
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	50,781	103,944
普通株式の期中平均株式数 (株)	5,307,480	5,235,990
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (千円)	—	—
普通株式増加数 (株)	502,324	400,758
(うち新株予約権 (株))	(502,324)	(400,758)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。